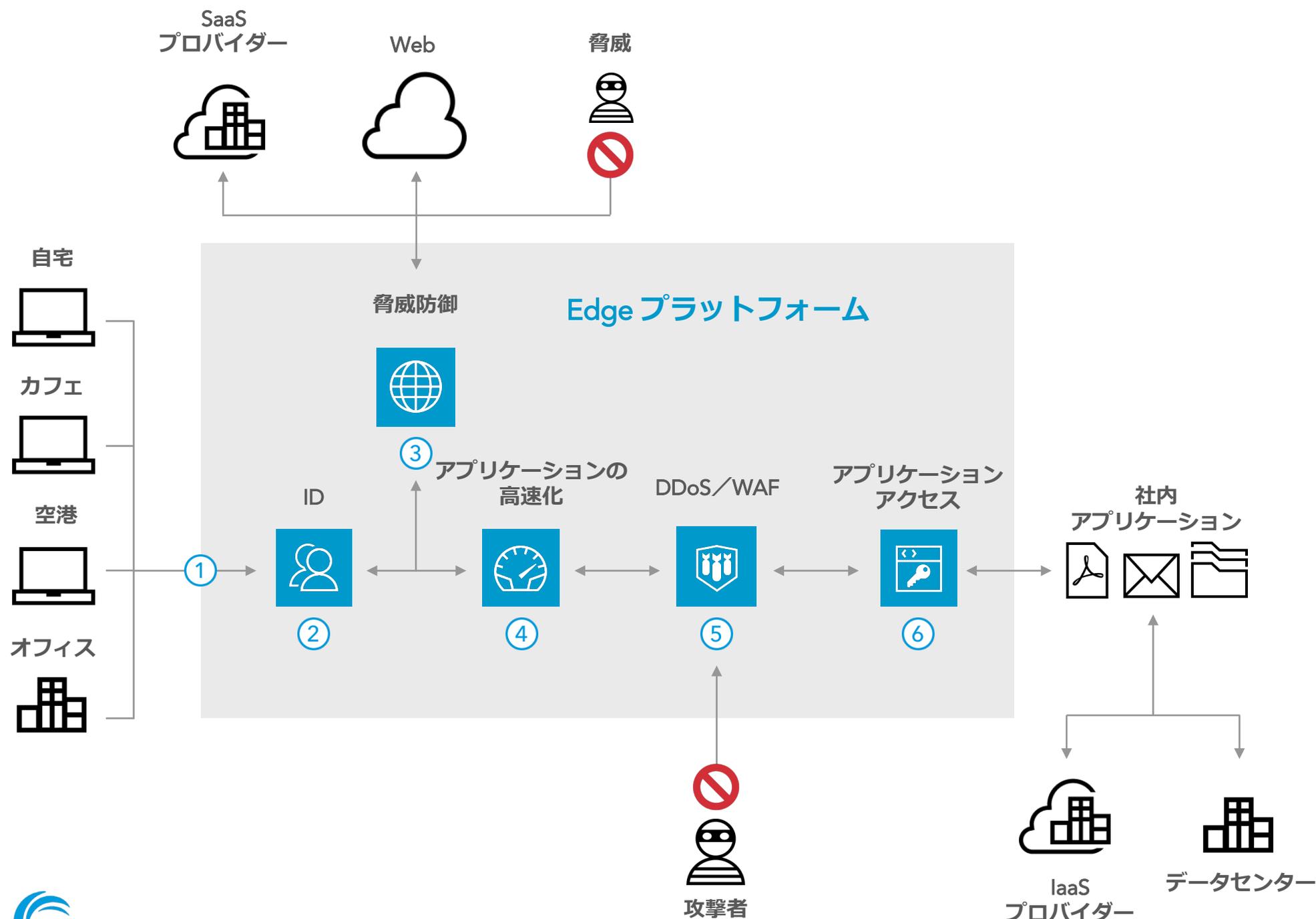


# テレワーカーのセキュリティを確保

## リファレンスアーキテクチャ



## 概要

Akamai Intelligent Edge Platform では、テレワーカーのセキュリティおよびアクセス制御を一元化することができます。ユーザーは、インターネット経由で世界中のどこからでも同一のユーザー体験を享受できます。また同時に、Akamai のソリューションは、ユーザーのアクセス権を必要なアプリケーションのみに制限します。そのため、リソースを節約できるだけでなく、パフォーマンスが向上し、リスクが軽減されます。

- ① Akamai Intelligent Edge Platform を使用することで、従業員はインターネットを介してどこからでも社内アプリケーションや Web アプリケーションにアクセスできます。アプリケーションを攻撃から防御すると同時に、高速化により最適なパフォーマンスを実現します。
- ② ユーザーアイデンティティは、オンプレミス、クラウドベースのサービス、または Akamai のアイデンティティストアを利用して管理できます。ユーザーは、多要素認証によって認証されます。社内アプリケーションにアクセスする場合は、デバイスにセキュリティ対策評価が実施されます。
- ③ Web アプリケーションについては、脅威防御機能により、マルウェア、フィッシング、悪性 Web コンテンツから従業員を保護します。また、すべてのエンタープライズ Web トラフィックへの可視性と制御機能も提供されます。
- ④ 社内アプリケーションについては、プロトコルとルート最適化によってアプリケーションを高速化し、コンテンツをキャッシュから配信して、パフォーマンスの向上とクラウド帯域幅コストの削減を図ることができます。
- ⑤ エッジサーバーが自動的にネットワークレイヤーの DDoS 攻撃を破棄し、Web リクエストを検査して、SQL インジェクション、XSS、RFI のような悪性の脅威をブロックします。
- ⑥ ユーザーのアイデンティティやその他のセキュリティシグナルに基づき、社内ネットワーク全体ではなく、必要なアプリケーションのみへのアクセス権が付与されます。

## キープロダクト

脅威からの保護 ▶ Secure Internet Access  
アイデンティティ確認とアプリへのアクセス ▶ Enterprise Application Access  
DDoS/WAF ▶ Kona Site Defender または Web Application Protector  
アプリケーション高速化 ▶ Ion